

「言葉について」

(上手に関わろう、あったか言葉チクチク言葉)

【ねらい】

- 友達に対して適切な言葉掛けをする方法を学ぶ。
- 良い言動と悪い言動について知り、良い言動を練習する。

【学習の流れ】 ※学習内容に応じて、学習の流れが変わる場合があります。

1. 「きっかけ言葉」「ことわり言葉」「あったか言葉とチクチク言葉」を知る。
2. 上手に話しかける方法や断る方法を知って、練習する。
 - ルールプレイ（こんなときどうする？）
 - 例・鬼ごっこに入れてほしいとき
 - ・プリントが一枚足りないとき
 - ・用事があるから、急いで家へ帰りたいのに、友達が話しかけてきたとき
など
3. 言葉に気を付けて、活動をする。 ※児童の実態に合わせて選択します。
 - ①みんなでぬり絵 ②かいものゲーム ③ドミノ
 - ④プログラミングカー
4. 振り返りをする。
 - 活動の感想を発表する。
 - 今日学んだことを、クラスでどのように活かせるか、考える

担任の先生・保護者の皆様へ

今週の小集団活動では、「言葉について」という学習をしました。人との関わりには大切な「言葉」ですが、話し言葉は目に見えないため、普段どんな言葉を使っているか、見直す機会はあまりありません。今日の学習では、話し掛ける時に使う言葉、断る時にうまく気持ちを伝えられる言葉など、場面に合わせた言葉を考え、実際に使う練習をしました。

また、「あったか言葉」「チクチク言葉」として、言葉が相手の気持ちに影響することも改めて指導しました。言葉が作り出す温かな空気やとげとげとした雰囲気は、居心地を左右します。相手を大切にしたい言葉を意識することで、自分も友達も認め合う温かな集団を積極的に作ってほしいと願っています。クラスでの友達関係が更に良好になっていくよう、様々な場面で意識させていきます。